

事業計画書（~~実績書~~）

令和6年3月31日

団体名 綾部市安全・安心のまちづくり推進協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)</p>	<p>綾部市安全・安心のまちづくり条例の趣旨に基づき、市民、企業及び団体等と力を合わせ、交通安全意識を高め交通事故の抑止を図るとともに、犯罪や非行を防ぎ、市民が安全で安心して生活できる綾部を実現することを目的とする。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>安全・安心のまちづくり推進事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>550,579円 (232,500円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)</p>	<p>交通安全、防犯、暴力追放、青少年健全育成に関する市民意識の高揚を図るため、街頭啓発活動、教育活動、広報啓発活動に必要な経費に充当</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和5年4月1日～令和6年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)</p>	<p>○交通安全・生活安全 春・秋の全国交通安全運動、夏・年末の交通事故防止府民運動を中心に啓発物品を配布するなどして街頭啓発を行った。 府民防犯の日や全国地域安全運動等にあわせて街頭啓発を行い、市民の防犯意識の高揚を図った。 年金支給日にあわせて、高齢者に特殊詐欺防止の啓発を行った。 ○「綾部市民大会」 市民、関係団体など100名規模で実施し、講演、大会宣言等を行った。 ○市内の小学6年生を対象に、自転車用ヘルメットの購入補助を行った。</p>
<p>補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)</p>	<p>安全で安心して暮らすことができる綾部を実現するため、当協議会の取組を軸として市民、企業及び団体が団結し、交通安全及び防犯などに関する自主的な取組を推進することができた。</p>

様式第4号（~~第3条、第7条及び第8条関係~~）

~~収支予算書（計算書）~~

令和6年3月31日

団体名 綾部市安全・安心のまちづくり推進協議会

（単位：円）

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	補 助 金	232,500	232,500	綾部市補助金
	自己資金	291,000	318,079	協議会会計充当分
	合 計	523,500	550,579	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	啓発活動費	501,000	502,719	啓発物品購入ほか
	補助費	22,500	47,860	ヘルメット購入補助金
	合 計	523,500	550,579	
差 引	0	0		